

## 歴史問題の歴史 ―日本人はこうして精神侵略された―

- 1、 1950・60年代 日中国交以前  
 日本人留用 撫順戦犯管理所 56 中帰連 57 「三光」  
 政党・左翼団体の利用 共産党・社会党・公明党 招待外交 50 日中友好協会  
 経済の利用 政経分離 LT 貿易・覚書貿易 自民党の政治家が関与  
 マスコミの利用 64 日中記者交換 文革報道 追放という脅しで隷属化
  
- 2、 1970年代 日中国交・「平和友好」条、友好の大合唱  
 国交直前、戦争犯罪キャンペーン 朝日・岩波・「潮」 71 「中国の旅」  
 72 ニクソン訪中 田中内閣 日中共同声明 パンダ外交  
 78 日中「平和友好」条約 反覇権条項 鄧小平来日  
 79 大平訪中 ODA の開始 戦後賠償放棄の代償
  
- 3、 1980年代 一次・二次教科書事件、靖国参拝問題  
 前提としての家永訴訟 第一次 65 第二次 67 第三次 84  
 82 第一次教科書事件 書き換えのデマ  
 85 中曽根、公式参拝 86 断念  
 86 第二次教科書事件 「新編日本史」 藤尾罷免  
 偏向テレビニュース 85 久米宏 89 筑紫哲也
  
- 4、 1990年代 慰安婦問題、終戦50年  
 慰安婦問題 宮沢内閣 93 河野談話 00 「女性国際戦犯法廷」  
 92 天皇御訪中 94 江沢民 愛国主義教育実施綱要  
 93 細川内閣 侵略戦争を明言 相次ぐ閣僚発言 95 村山談話  
 95 中共、反日キャンペーン 96 つくる会 98 江沢民来日
  
- 5、 2000年代 靖国参拝の復活と消滅、反日の暴力化  
 01～06 小泉内閣 靖国参拝復活 毎年実行 01 「新しい歴史教科書」検定  
 反日の暴力化 02 瀋陽領事館 03 西安寸劇 04 サッカー 05 官制反日暴動  
 安倍内閣 靖国参拝断念 以後完全に定着 07 米議会、慰安婦決議  
 08 長野シナ人争乱 10 尖閣衝突 12 核心的利益・虐日国家テロ
  
- 6、まとめ 国家意識・民族意識を喪失して精神奴隷  
 シナ人による一貫した戦略 情報戦・心理戦 東京裁判史観を最も活用  
 日本は完敗 朝日などシナ人の手先の日本人 政治家の売国 宮沢・中曽根  
 精神侵略により、国家意識・民族意識の完全な喪失の証拠 虐日国家テロに無反応